

京城日報

六月二十七日夕刊 第八百一十八號

調印遅延理由 結局廿七日調印

講和調印は廿七日を以て調印せらるゝ事なるべし調印が遅れた理由は二獨逸新講和委員が二十五日以前に到底巴里に到着し難き事三獨逸新講和委員の信任状に権限及び信任状にある各捺印の眞偽を精査する必要がある事三講和調印の全文中に獨逸新講和委員の氏名を印刷しあるも今回講和委員更迭したる爲全文の一部を改めて印刷する必要がある事等によるものなりと云ふ事なり

無條件承諾通告

公使館は二十五日午後四時三十分、講和調印に無條件承諾の旨を二十三日午後四時四十分聯合國側に通告せられたる事なり

芬蘭管理と委員會

白米、英、芬蘭、管理の委員會の一委員會を組織せり

食糧輸送抑留

本國より獨逸に輸送中たりし五月分の食糧は獨逸に抑留せらるゝ事なり

伊革命氣分横溢

各政黨共和國建設計畫の計畫を爲す等前途頗る暗澹なり

獨人大移民計畫

獨逸人に南米大移民計畫あり

英傷病兵と後送

英獨逸軍醫會は六月十六日午後、英傷病兵を後送せしむる事なり

英艇過激艦撃沈

英獨逸軍醫會は六月十六日午後、英艇を過激艦に撃沈せしむる事なり

過激派西蔵に入る

獨逸過激派は西蔵に入る事なり

徐總統留任通電

徐總統は留任する事なり

周氏の適任を諷す

周氏は適任である事なり

鹽稅剩餘金交付

北京外務部は鹽稅剩餘金三萬圓を奉天省政府に交付する事なり

金塊日本輸出

日本銀行は金塊二萬圓を日本に輸出せしむる事なり

米金輸出々願

日本銀行は米金輸出を々々願ふ事なり

銀市價手堅し

モンタギウ銀市は價手堅し

米國株式引返し

六月二十一日、米國株式は引返し

外相の時局談

講和調印は山東問題、日英同盟、財政承認、代表派遣

外調會内容

重要事項審議

山公歸原期

山公は歸原期に近づき

正金南米發展

正金は南米發展を期す

金市價軟弱

金市價は軟弱なり

元帥大將出發

元帥大將は出發せしむる事なり

李址銘伯歷訪

李址銘伯は歷訪せしむる事なり

安東銀行増資

安東銀行は増資せしむる事なり

豫想地方別

豫想は地方別に別れ

支那皮革註文

支那皮革は註文せしむる事なり

一億圓臺突破

一億圓臺は突破せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

仁川米反撥

仁川米は反撥せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

鮮銀幣準備

鮮銀幣は準備せしむる事なり

出張辭令(二十日)									
東京	大阪	神戶	名古屋	京都	福岡	北九州	仙台	青森	岩手
山形	秋田	宮城	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京
神奈川	山梨	長野	岐阜	富山	石川	福井	滋賀	京都	大阪
兵庫	奈良	和歌山	徳島	高松	香川	岡山	広島	山口	福岡
佐賀	長門	大分	熊本	鹿兒島	那覇	沖縄	鹿児島	宮崎	福岡

九州採炭株式會社募集式

發起人及賛成人

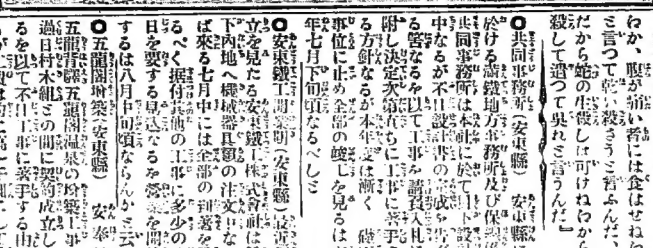
今西三郎	石井三郎	尾崎三郎	大塚三郎	高橋三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎
松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎
横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎	佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎	田中三郎
佐藤三郎	鈴木三郎	横井三郎	山崎三郎	松本三郎					

東京 田邊南龍講演

婆の病氣の癒るやうに暮らして居るのを、榮華で賑ひ倒しがつて、
時に供へ給へて出来ぬ。今度ッ
つて云ふ今度は我々が出生なけり、榮
華の賜の中へ最々入れて、新々
な優しい親孝行の手帳を摩訶しや
うとしたるアねか、家。

京都本町堂電話一四〇番
津村兄弟商會

其れが分るねわか、五郎が見たに
六蔵にて腹が痛いの言つて食へな
かつた、今日で三日、何ぞ云つて

[illegible]

後新工部局 總局

日本

長電路三四三番

▲どんな手紙でも頭を痛めず

け 加 式 規 則

後斷丁亥時 絕承促思禮照案見

RECEIVED

長電路三四三番

机
械
世
園
力
絶
大



此

合車 參照 圖面 送可



其羽毛毛膝手靴及帽
油棉 織 月

御在米

卸宮川大學堂

酒井婦人病院

南大内池二丁目

大學堂

電話長二九五九番
郵便長城堂五九

創養獎勵

一ヶ月以上 贈化
三ヶ月以上 贈白
六ヶ月以上 贈白
一年以上 贈白

詳細五錢郵券送れ

城商會養鵝部

(事務總監部)

調子のなる時

急變

世界の

さるの時

金一圓
金二圓
金三圓
金四圓
金五圓
金十圓
金二十圓
金五十圓
金一百圓

京上野池之邊仲町
守田治兵衛

醫院

電話一七〇一番

一宮亮

小や書籍店

送定	五十	錢
送定	四十	錢
送定	三十	錢
送定	二十	錢
送定	十	錢
送定	八	錢
送定	四	錢
送定	二	錢
送定	一	錢

書送定九十一錢

送定八十二錢

報代理部

陳列館東門通

婦人病院

井一郎

法兒育

複雑な我衣服

簡単に必要がある

我が国の服装は、西洋の服装に倣つて、複雑になり、子供に必要がある。...

珍らしい櫻火酒

今度朝鮮で醸造された

中央試験所では、櫻火酒の醸造方法を研究し、今度朝鮮で醸造された。...

支度部屋の後

支度部屋の後



帝都下開闢

七百六十哩突破

帝都下開闢、七百六十哩突破。...

三横綱討死す

満場一致して大団圓の二日目

三横綱討死す。満場一致して大団圓の二日目。...

晴やかな微笑

見せて政務総監夫人

晴やかな微笑。見せて政務総監夫人。...

急な朝顔

急な朝顔

急な朝顔。...



三横綱討死す

満場一致して大団圓の二日目

三横綱討死す。満場一致して大団圓の二日目。...

晴やかな微笑

見せて政務総監夫人

晴やかな微笑。見せて政務総監夫人。...

急な朝顔

急な朝顔

急な朝顔。...



三横綱討死す

満場一致して大団圓の二日目

三横綱討死す。満場一致して大団圓の二日目。...

晴やかな微笑

見せて政務総監夫人

晴やかな微笑。見せて政務総監夫人。...

急な朝顔

急な朝顔

急な朝顔。...

日本に初めて出来た 美乳の姉妹美容料 純白美乳

純白美乳 定価一箱 参拾銭

美乳本舗 矢野芳香園

京日案内 英米直輸入 古田義治 打田義芳

増築完成せる



本舗

株式會社 鈴木商店川崎工場の偉觀

工場	出張所	本社
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目
東京市本町一丁目	東京市本町一丁目	東京市本町一丁目

營業種目概要

各種沃度劑
加硝硫鹽
里酸酸化
鹽加加加
類里里里

澱粉

滋養糖

味の素

紐育及上海に出張所を置き倫敦、南米に出張員を特派し、主として化學工業藥品及雜貨の直輸出入をなす。

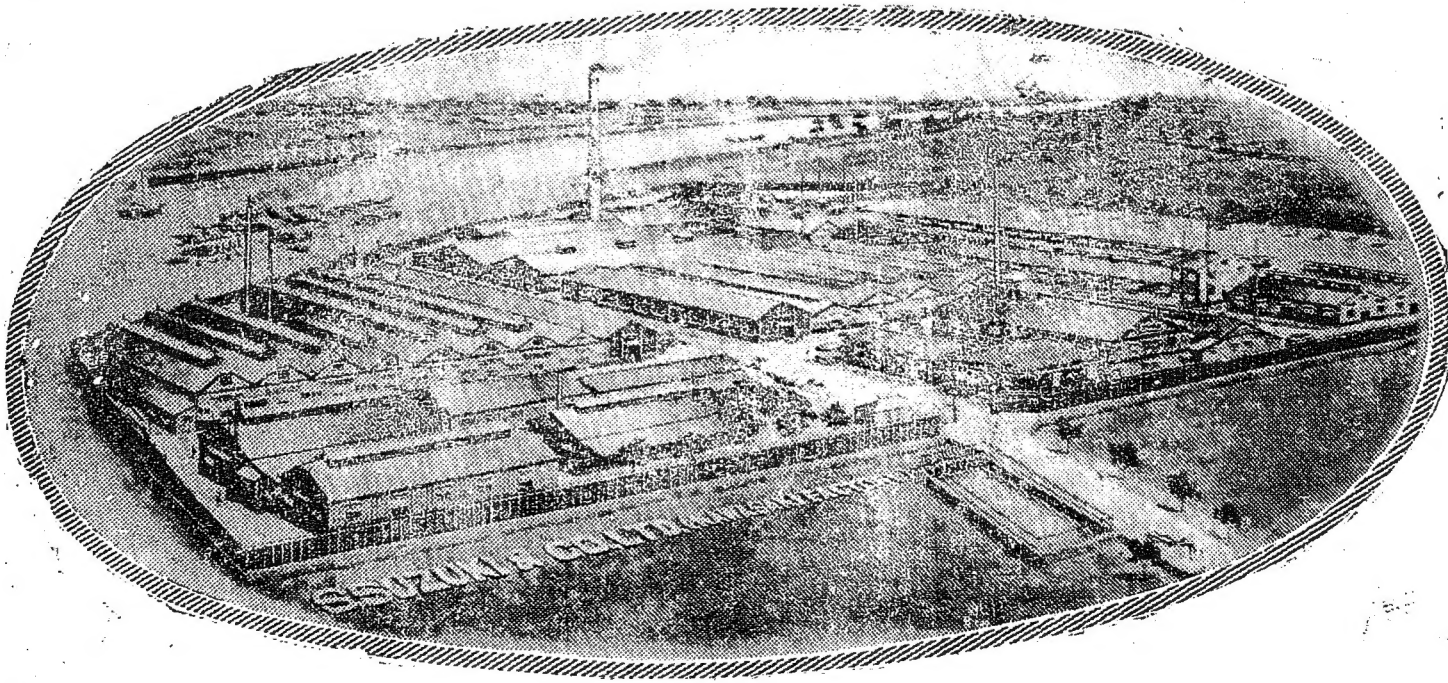
味の素は斯の如き廣大完備せる工場に於て、日夜製造するも御注意に應じ切ぬ盛況也

明治二十年來沃度製造に従事し本邦沃度及加里工業の健實なる發達に貢獻せるの故を以て、勅定の綬綬褒章を賜ひ其善行を表彰せられたるは、海に弊店の光榮とする所にして、將來益々奮勵以て本業の爲めに微力を致さん事を期す、尙弊店各種沃度劑其他は何れも各地博覽會に於て常に名譽賞金牌を拜受せり。

澱粉は主として織物類の糊料として使用せらる、弊店精製品は品質の優良なるを以て、鐘淵、富士兩紡績會社を始め全國各地著名の紡績會社に於て盛んに御使用を蒙る。

子供印、滋養糖、味の素、澱粉、各種沃度劑、加硝硫鹽、里酸酸化、鹽加加加、類里里里、紐育及上海に出張所を置き倫敦、南米に出張員を特派し、主として化學工業藥品及雜貨の直輸出入をなす。

文明の調味料味の素は、東京帝國大學理科大學教授池田理學博士の發明に係り、小麥の蛋白質を原料として精製せるものにして、日英米佛各國政府の專賣特許を得たり、其調味料としての價值に就ては、夙に學者諸賢の賞識と社會一般の定評ある所なり、本品は屢々宮内省御買上の光榮を蒙ふし、又内外博覽會に於て常に名譽の金牌を受領せり。



(坪萬五數坪總)

▶ 上以圓萬百五千壹金力能產生 ◀